

## 2010年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ（案内）

日本血小板・顆粒球型ワークショップ  
会長 高橋 孝喜  
(東京大学医学部附属病院輸血部教授)

第58回日本輸血・細胞治療学会総会の第1日目、2010年5月28日(金)に、2010年度の日本血小板・顆粒球型ワークショップを下記要領にて開催致しますのでご参集ください。

日 時：2010年5月28日(金) 17:00～19:00

場 所：学会総会第2会場 (名古屋国際会議場222・223会議室)

参加資格：日本輸血・細胞治療学会員及び学会総会参加者

参加費：無料

内 容：

1. 総会 17:00～17:20 事務局
  
1. 2009年度NAIT集計報告 17:20～17:30 座長 永尾暢夫  
(神戸常盤大学)  
森田庄治  
(埼玉県赤十字血液センター)
  
1. 症例報告 17:30～18:00 座長 松橋美佳  
(東京大学医学部附属病院)  
樋本陽子  
(済生会野江病院)  
・ HPA-6b の血小板輸血不応答症例  
峯 佳子  
(近畿大学医学部附属病院輸血部)  
・ 抗 HPA-15 b 保有妊婦例
  
1. 国際的な血小板抗体検査について 18:00～19:00 座長 高橋孝喜  
(東京大学医学部附属病院)  
講演 「国内及び海外における血小板抗体検出の現状」 松橋美佳  
(東京大学医学部附属病院)  
Asia ISBT Working Party on Platelet Immunology について  
津野寛和  
(東京大学医学部附属病院)